

# 岡山県立東備支援学校と 備前市立西鶴山公民館との 交流活動

令和6年11月11日  
備前市立西鶴山公民館  
館長 今井歩

# <目次>

- 1 西鶴山地区と公民館について
- 2 東備支援学校のコミュニティ・スクール
- 3 地域との交流
- 4 出前福祉講座
- 5 その他の交流
- 6 まとめ

※本資料で使用している写真は、西鶴山公民館で撮影したもの、東備支援学校のホームページ等で公開されているものを、学校の許可を得て使用しています。

# 1 西鶴山地区と公民館について

- 吉井川、瀬戸内市長船、岡山市東区に接した、人口1,400人弱の稲作や畑作の兼業農家の多い地域。
- 西鶴山小学校の全校児童数40人。3.4年、5.6年は複式。
- 備前市は人口約3万人に対して11の公民館がある。小学校区。
- 西鶴山公民館は、平屋で、職員は館長と主事の2名。  
通常開館は9-17時。土日休館。認定活動グループは14団体。
- 協力者＝地区人権教育推進員会、青少年健全育成会、ボランティアグループふれあい、民生委員など。
- 公民館長が、小学校、こども園の学校評議員、支援学校の運営協議会委員

# 西鶴山公民館





**東備支援学校** 所在地＝備前市福田637 「令和6年度学校要覧より」  
小学部56人、中学部26人、高等部40人、全122人 教職員107人  
学区＝岡山市(西大寺・上道・瀬戸中学校区、山南学園区)、  
備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町

# 2 東備支援学校のコミュニティ・スクール

## わくわく東備

令和5年7月19日  
岡山県立東備支援学校  
コミュニティ・スクール、  
地域学校協働本部だより  
- 第1号 -

### ◆コミュニティ・スクール 2年目がスタート!

東備支援学校では、昨年度「学校運営協議会（コミュニティ・スクール制度）」がスタートし、今年度2年目になりました。学校と保護者や地域の皆様が知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を「地域学校協働本部」（令和3年度発足）とともに相互に連携して一体的に推進していきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### ◆第1回運営委員会を開催

5月25日にコミュニティ・スクール第1回運営委員会を本校にて開催しました。会長・副会長の選出・決定、そして今年度の学校運営の方針について校長が説明し、承認されました。

後半は、地域学校協働本部の各班（ジョブ班、街並み班、子ども班、福祉班）で今年度の活動計画を検討しました。どの班も昨年度の活動実績を基に、よりよい協働活動となるよう協議しました。その後の全体会では、ジョブ班から「広げる」と「持続可能」のバランスが大事だという意見が出るなど、有意義な協議となりました。

藤林会長からは、「コミュニティ・スクールでは、多くの子どもたちや保護者に接して、気付いた課題、思い、感じたことや心が動いたことを一つでも『かたち』にてできれば、子どもたちの明るい未来に必ずつながってくと信じています。」と温かい言葉をいただきました。委員の皆様には、1年間中心となって活動を推進していただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



ジョブ班

街並み班

子ども班



福祉班

運営委員及び事務局



岡山県立東備支援学校

〒705-0013 備前市福田637

☎ (0869) 66-8501

✉ tobisien@pref.okayama.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

### ◆地域の田んぼで米作り

いちけんファームさんが管理されている学校近くの田んぼをお借りして、米作りに取り組んでいます。この米作りプロジェクトは、地域の方々にも参加していただく「地域学校協働活動」の一つで、今年度が3年目となります。

中学部では、米作りについてより詳しく学ぼうということで、米作りの工程を見学・体験したり、稲の生長を観察したりして学習することになっています。これまでの学習活動についてまとめて紹介します。



#### 5月24日「籾(もみ)まき」

「田んぼに植える苗はどうやってできるんだらう?」という素朴な疑問の答えを見つに、中学部の生徒がいちけんファームさんの籾まきの現場を訪問しました。

籾まき作業の現場には、自動の播種機(籾まき機)があり、空の苗箱を入れると自動で土が入り、種がまかれて、最後に土に覆われて出てきます。生徒達はしっかり見学し、途中から飛び入り参加で苗箱を運ぶ作業などをさせていただきました。

#### 6月26日「代(しろ)かき」

田植えの前の代かき作業を中学部の生徒が見学しました。

田んぼの畦に並び、大きなトラクターが動き始めると、初めて見る代かきの様子に生徒達は興味津々。ゆっくり進みながら、トラクター後方の回転部分のごつごつした土の塊を砕き、柔らかい泥状にして、田面を平らに整えていきます。代かきが全て終わると、拍手と歓声がわき起こりました。



#### 6月27日「田植え」

小学部6年生・中学部・高等部の児童生徒が、地域の方々と一緒に田植えをしました。学部ごとにエリアに分かれ、横一列に並んで田植えがスタート。地域の方々にも列の間に優しく教えていただきながら、一本ずつ丁寧に植えていきました。

中学部では、教室で籾まきをして育てた苗を持参して、田んぼに植えることができました。また、小学部5年生も、卵の容器に籾まきをして苗を育て、「バケツ稲」の栽培に取り組んでいます。



中学部で育てた苗で田植え



小学部5年生の育てた苗とバケツ稲

## わくわく東備

令和6年3月14日  
岡山県立東備支援学校  
コミュニティ・スクール、  
地域学校協働本部だより  
- 第2号 -

### ◆本年度のコミュニティ・スクール

東備支援学校では、コミュニティ・スクールとして地域全体のウェルビーイング(\*)の向上を目指して取り組んでいます。2年目となった今年度は、ボランティア登録者や就労応援団の数も増え、さらに地域との結びつきが強まりました。また、教育活動だけでなく、地域貢献の幅も広がり、それぞれの活動が深まってきたと感じています。

\*ウェルビーイング=身体的・精神的・社会的に良い状態にあることや持続的な幸福のことで、個人を取り巻く地域や社会が幸せで豊かな状態であること。

### ◆コミュニティ・スクール運営委員会

2月7日に第3回運営委員会を東備支援学校で開催しました。清水校長から令和5年12月15日に鳥取県米子市で行われた全国コミュニティ・スクール研究大会で東備支援学校の取組を発表したことの報告がありました。次に本年度の学校評価の結果と進路指導について説明があり、質疑応答や意見交換をして深めました。

後半は、地域学校協働本部の4つの班に分かれて、本年度の振り返りと来年度に向けて熟議し、全体熟議で情報共有しました。各班の主な活動と熟議の内容は次のとおりです。地域学校協働活動の取組は、本校のホームページ、Facebook、Instagramで情報発信していますので、ぜひご覧ください。

班名	主な取組	主な熟議の内容
ジョブ班	・稲作(籾まき、施肥、田植え、草刈り、稲刈り) ・地域での販売学習(6カ所) ・委託販売(6カ所)	・企業での現場実習の実施 ・障害者雇用における企業側のメリット ・既存の行事を整理して地域型実習等を継続
町並み班	・学校北門周辺の整備 ・花のプランターの贈呈 ・地域の清掃活動 ・ボランティアロードの植栽	・緊急車両が進入できるよう北門及び通路の拡張を進め、完成 ・非常変災時の学校の機能の検討 ・避難訓練の内容や方法の工夫
こども班	・野菜作り名人 ・歌名人・和太鼓名人 ・フラダンス体験 ・乗馬・ふれあい体験 ・昔遊び体験・大正琴演奏会	・地域人材の情報提供・紹介 →複数の公民館から派遣 ・各学部や学年の実態に応じたボランティアによる授業の充実
福祉班	・ひまわり教室・何でも相談会 ・職員福祉研修会・出前講座 ・特別支援教育コーディネーターエリア会(地域の学校園から21校参加)	・種々の研修会を校内・校外で実施、振り返り、改善 ・対象に応じた広報の検討(事前の告知も有効)



岡山県立東備支援学校

〒705-0013 備前市福田637

☎ (0869) 66-8501

✉ tobisien@pref.okayama.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

### 3 地域との交流

※今回、取り上げているものは、学校が所在する西鶴山地域との交流で、学校は、備前市のほかの地域、瀬戸内市、赤磐市などたくさんの地域と交流されています。

- 支援学校で行われるもの  
とうびまつり、  
お飾りづくり、昔遊び、  
冬野菜づくり、藍染体験など

# 地域の方との交流授業

ホーム 学校紹介 お知らせ 東備支援の今日 給食室から 保健室から 動画教材

📅 2023年12月21日 / 最終更新日時：2023年12月21日 ✍️ tobisien10

わくわくとうび

## 小学部「冬野菜を育てよう」

小学部4年生が、生活単元学習で冬野菜を育てる学習をしました。地域の学校支援ボランティアの方が、土づくりから協力してくださり、授業にも参加してくださり、立派な野菜ができました。それぞれの児童がメッセージをつけて、家に持って帰ったり、職員室の先生にプレゼントしたりしました。



カテゴリー わくわくとうび、小学部ブログ

📅 2022年7月11日 / 最終更新日時：2022年7月11日 ✍️ tobisien100

中学部ブログ

## 藍染め体験！（中3）

香登公民館「あいの会」の皆さんと、藍染め体験をしました！

優しく丁寧に指導いただきながら、ステキな色のハンカチができました！

あいの会の皆さん、本当にありがとうございました！！



4月から育てている藍の葉を一緒に収穫しました。



水で洗うと…緑色から藍色に！



ステキな模様のハンカチができました！



ハンカチに染料を染み込ませます。



染み込ませる→少し干すを繰り返します。



あいの会の皆さん、ありがとうございました！！

カテゴリー 中学部ブログ、東備支援の今日

# 地域との交流

## ●公民館で行われるもの

地区文化祭への参加 小学校との共同制作作品

季節の花プランターの提供、清掃実習

フラダンス、ビリヤード体験

高等部授業「公民館について、防災について」

おにぎりプロジェクト・昔遊びの手作りポスターの掲示依頼

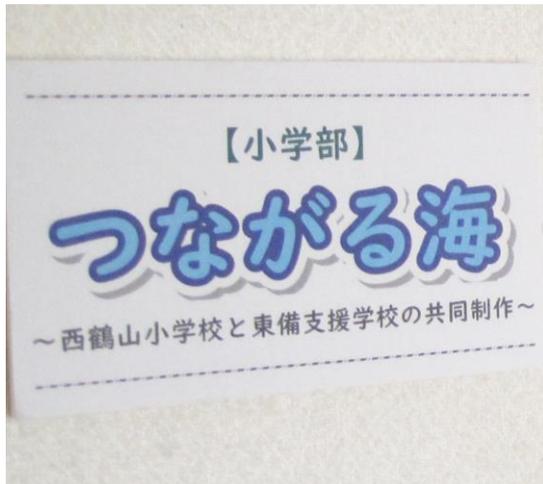
公民館内の支援学校の紹介コーナー

公民館 月報「西鶴山コミュニティー情報」への記事掲載

# 公民館文化祭での東備支援学校の展示



# 東備支援学校と西鶴山小学校の児童の共同制作作品 令和4年度 公民館文化祭での展示



# 公民館の玄関に季節の花のプランターのプレゼント。



# 公民館での清掃実習



令和4年 7月1日、11日 西鶴山公民館

東備支援学校 高等部



# 高等部の授業「公民館について、防災について」



(令和6年1月 高等部3年生 西鶴山公民館)

- ・館内の見学
- ・公民館について
- ・地域の防災について

# 公民館の一角にある東備支援学校の 常設紹介コーナー



# 公民館 月報 『西鶴山コミュニティー情報』 への記事掲載(各戸回覧、館内配布)



## 「俳画展」始まりました

～公民館特別企画展示～



長きにわたり西鶴山公民館にて「水墨画」の指導をされていた小橋桂堂先生の俳画展が始まりました。今回展示させていただいた、「俳画帳」は、当時の講座生だった方のご家族が、自宅を整理されている時に見つけられたもので、桂堂先生が教室の度に、ひとつひとつ描かれた俳画を連ねて作られた俳画帳です。  
四季を感じさせる彩画と俳句の組み合わせに「懐かしさや香りまで届いてきそう」という方もいらっしゃいました。会期は6月14日(金)までです。是非ご覧ください。



## おめでとう！創立 40 周年

～県立 東備支援学校～



5月16日(木)、県立東備支援学校の創立40周年記念行事が行われました。開校は、1985年、昭和60年4月1日だそうです。学校の歴史の振り返りスライドショーや、生徒が出題する歴史クイズ、記念品贈呈、校歌の斉唱などが行われました。現在の全校児童生徒数は、小中高で122人だそうです。校庭の石碑や校歌の「♪のびようのびようとうびの子♪」の言葉が印象的でした。



## 高校生によるスマホの使い方相談会

～県立 瀬戸高校～

5月24日(金)、公民館の会議室で、瀬戸高校生によるスマホの使い方相談会が開催されました。総合的な探求の授業で、生徒がグループごとに考えたプロジェクトのひとつです。自分の住む地域で、地元の方の、スマホの使い方分からないところの相談にのるというものです。市のプロジェクト推進課と公民館が協力しました。高校生が地域と関わる、いい企画だと思いました。



## 第九回 うみやま市

～うみやま市運営事務局～



5月11日(土)、閑谷学校の先の大池緑地公園で開催されている「うみやま市」に行ってきました。西鶴山の方が店を出されているので、応援と取材をかねて伺いました。晴天に恵まれて、新緑の山あいの広場に仮設のテントが並んでいました。地元の食材や花、木竹工芸品、備前牛の弁当、カレー、カフェなど、30以上の出店と人出で大盛況でした。  
西鶴の方で出店されていたのは、石原ファミリーファームの石原慧さん、ゴールドダックカンパニーの森安かなさん、畠田で不定期ながら菓子教室をされている山本孝栄さん。お客さんとして来られている西鶴の方にもお会いしました。次回は、9月28日(土)の開催予定とのことです。



## 十二月末現在の世帯

大字名	世帯	住 民 登 録						
		人 数 (人)						
		前月比	男性	前月比	女性	前月比	合計	前月比
新任	201	—	221	▲1	226	—	447	▲1
畠田	147	—	141	—	108	—	249	—
坂根	58	—	70	—	78	—	148	—
福田	253	—	279	—	261	—	540	—
合計	659	—	711	▲1	673	—	1384	▲1

## 丸山古墳に登っています

～東備支援学校～



東備支援学校では、毎年冬場に、体力づくりのため、丸山古墳に登っているそうです。小学部はほぼ毎日、中学部は週3日程度、南側の登山道に登っているそうです。高等部は月数回、北側斜面に登るとのこと。今回同行したのは中学部と小学部。途中急なカーブや斜面もある中、力強い足取りで、あるいは先生方の補助を受けて、10分ほどかけて、頑張って頂上へ登っていました。丸山古墳は国指定史跡、地域の宝。親しんで、長年活用して下さっています。



## 第10回 備前市文学賞 入賞者の発表です

令和5年度備前市文学賞の入賞者が発表されました。おめでとうございます！

\*一般の部

【短歌部門】入選 近藤佳加(新庄)

【川柳部門】入選 一坪幸夫(畠田)

一般の部5部門(随筆・詩・短歌・俳句・川柳)では、55名148点の応募の中、入賞されました。

## 認定講座の登録申請手続きがスタート！

令和6年度 認定講座登録申請(継続)手続きの用紙を各講座の代表者にお渡ししています。公民館での認定団体として活動できる認定基準を満たしているかを確認し、漏れのないように記入して提出してください。



活動団体として認定されますと、改めて使用申請書及び減免申請書を提出していただく流れとなります。毎年のごことで恐縮ですが、減免対象となるための大切な申請となりますので、ご協力ください。  
また、同時に各講座への入会、あるいは体験などご希望の方は公民館までお問い合わせください。

## 公民館から

お知らせとお願い  
3/4(月)

確定申告相談日のため駐車場の混雑が予想されます。無理な駐車はせずに、香登川河川敷の駐車場を利用してください。ご協力をお願いします。

昨年末に坂根の方から公民館の玄関にと、お正月のお飾りをいただきました。海老もした大きな立派なもの。来館者の方々がみなさん感心されていました。今年も良いことがありますように。



## 一月度 西鶴山俳句の会

初旅の眼下に風し徳町  
紅白の歌合戦や去年今年  
初詣堂堂響ゆ富士の山  
輝きて辰の電飾夜の社  
お年玉紙幣にこだわる孫に余り  
畑荒らし山に消えたるやせ理  
妹にカメラ持たせて多姑  
願い込め今年こそはの初詣

いっき  
かずよし  
きみ子  
弘明  
ふさ忠  
まさ子  
よし  
よし  
よしえ

今月の自動車庫  
2月15日(木)  
15:15~15:45  
西鶴山公民館駐車場にて

## 4 東備支援学校主催 出前福祉講座

令和3年から毎年11・12月に開催

西鶴山地区 人権教育推進委員会 協賛

- ・令和5年度

「障害について考える～「共に生きる社会」の実現に向けて～」

発達障害、自閉症スペクトラム症、学習障害、注意欠如・多動症

- ・令和6年度 「作業学習の見学と卒業後の進路等について」



## 5 その他の交流

- 支援学校の避難訓練の見学（令和4年11月、地区人権教育推進委員会）
- 展覧会『アートプロジェクト 猫の祭展』での交流  
小学校の全校児童が鑑賞（公民館 講座室、令和5年12月、3日間）
- 丸山古墳（国指定史跡）への登山と授業
- 写真展「香登川の鳥たち」(公民館からの巡回展)
- 地元の備前焼作家二人の工房へ先生を案内（令和6年8月）
- 異文化理解 ブラジルについての授業  
(令和4年11月、高等部、中学部、公民館長)

# 「アートプロジェクトねこの祭展」



- 西鶴山小学校の全校児童が鑑賞
- 県立美術館 ロビー展示

# 学校の隣の丸山古墳（国指定史跡）への登山

（毎年冬、小・中、高等部 数十年にわたる地域の文化財の活用、山頂での解説）

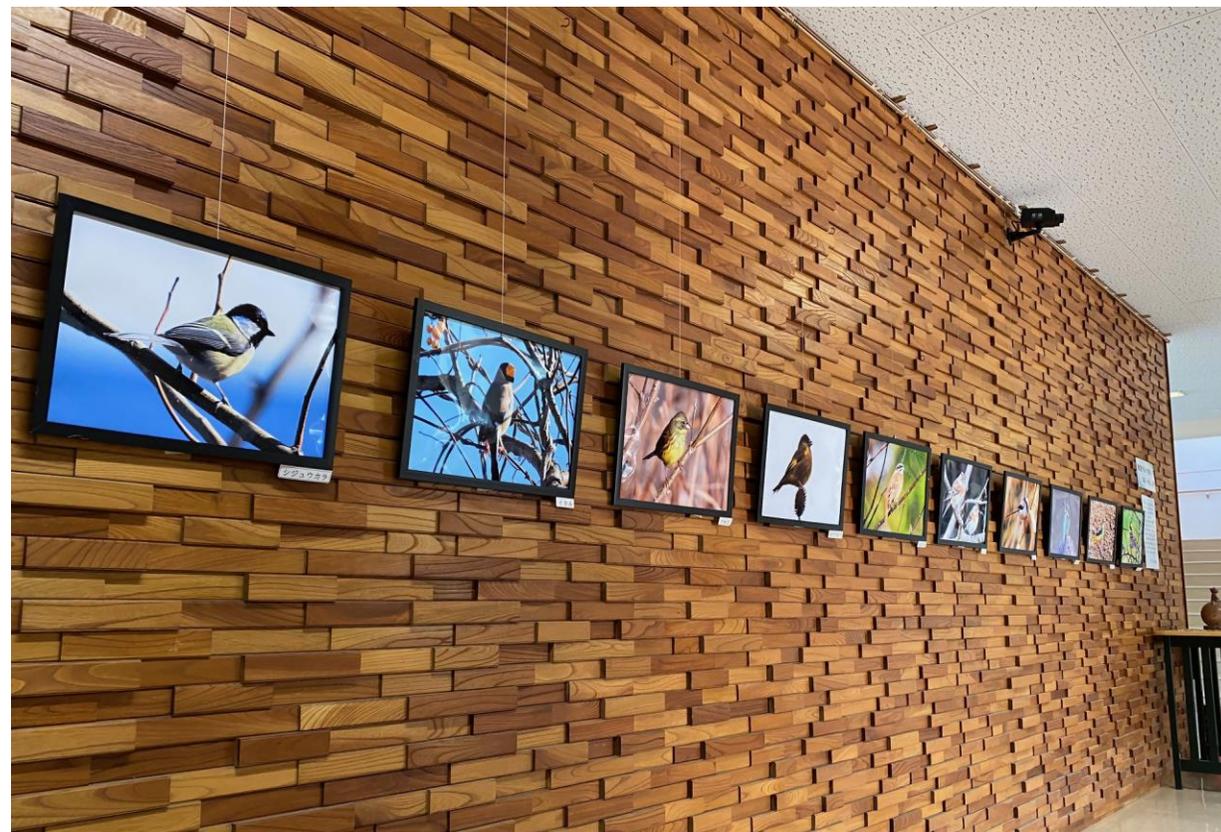


# 「香登川の鳥たち」写真展

2023年 4月 西鶴山公民館／10月 西鶴山小学校／11月 東備支援学校  
地域の在住の方が地元で撮られた写真の巡回展示



西鶴山公民館



東備支援学校

## 6 まとめ

閉鎖的な学校の中にいるのではなく、学校の中にも、開かれた地域の中で、様々な人と関わり、生きているんだという意識をもってもらう。

「是非、それぞれが住んでいる地域の公民館に行ってみてください。たくさんの講座があり、たくさんの方が活動しています。きっと自分が興味があることがあると思います。見学もできるし、安い会費で学ぶことができます。卒業して学校での学習が終わっても、たくさんの方が、人生の生活の中で、楽しく何かを学んでいます。」